
戦伽設定集

50まい

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

戦伽設定集

【Nコード】

N1982Q

【作者名】

50まい

【あらすじ】

戦伽の基本設定集です。読まなくても全く問題はありませんが、読んでおくとわかりやすいかも…？

名前（前書き）

本文の登場人物紹介に載せたものと同じです。史実と戦伽の名前の
つけかたの違いについて

名前

マニアックな人のための名前に関しての注釈です！

戦伽のことだけを知りたい人は だけを読んでね

戦伽では史実の戦国時代の名前の付け方に順じていません！

簡単に言うと、

史実では戦国時代正式な名前を言うときは

「名字＋官位＋姓＋朝臣^{あそん}＋仮名^{けみょう}＋諱」

ということになります。

稔成の名前を無理やりそこまで引き延ばすと

「前田《名字》＋肥前守^{ひぜんのかみ}《官位》＋藤原《姓》＋朝臣＋喜六郎《仮名》＋稔成《諱》」

ということですが、戦伽では真名^{まな}の名乗りにそこまで言いません。

「名字＋仮名＋諱」

のみです。戦伽ではこの呼び方も違い

「名字＋忌名^{いみな}＋表名^{おもてな}（真名）」

となります。まあ文中でこの呼び名が使われることは稀^{まれ}だと思えますが…。

史実では幼名^{こな}が真名になったりはしませんが、戦伽は幼名が忌名になったり真名になったりします。

幼名が忌名に使われるのはまあまあ一般的ですが高彬のように幼小の頃から真名で呼ばれているのは珍しいです。でも普通は幼名と忌名は別です。

史実では絶対に諱で他人を呼んだりしません。自分の本当の名前ですからね。親や目上の人などしか呼ばなかったようです。そのかわり仮名で呼んでいたらしいです。稔成の例で言えば「喜六郎」ですね。

しかあし！紛らわしくてごめんなさい戦伽は逆なんです。表名とも言うとおり普通は敬意を払い真名で相手呼びます。逆に忌名は親や親族のような親しい人が呼ぶ言わば愛称のようなものと思ってください。

戦伽では戦国時代ほど名前の呼び方にこだわりはありませんでした。なのでみんな表名で呼んだり忌名で呼んだりなんか適当に呼んだり好き勝手やっています。

しかし、真名というものが表名ではなくぐつと重い意味を持って使われることもあります。まあそれはおいおい…

名前関連紛らわしいと思います。

真名^{まな}
仮名^{かりな}
仮名^{かりな}
忌名^{いみな}
表名^{おもてな}

真名。真実の名という意味です。

仮名。かりなと言っていますが、史実上の読み方はけみようです。仮の名前という意味も含めて戦伽では仮名^{かりな}と言っています。

忌名。史実上では諱^{いみな}ですが、仮名と同じで意味も込めて忌名^{いみな}と言っています。

表名。私の造語です。そのまま表の名前と言うことです。広義の真名と同じ意味です。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1982q/>

戦伽設定集

2011年4月21日06時00分発行